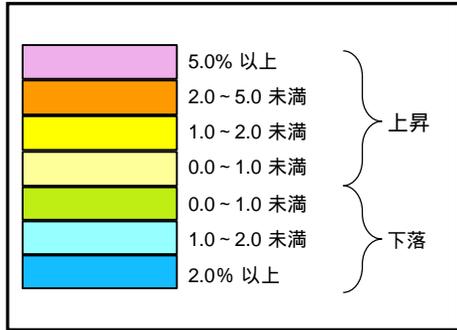


3 . 大阪圏の住宅地

()は前年変動率

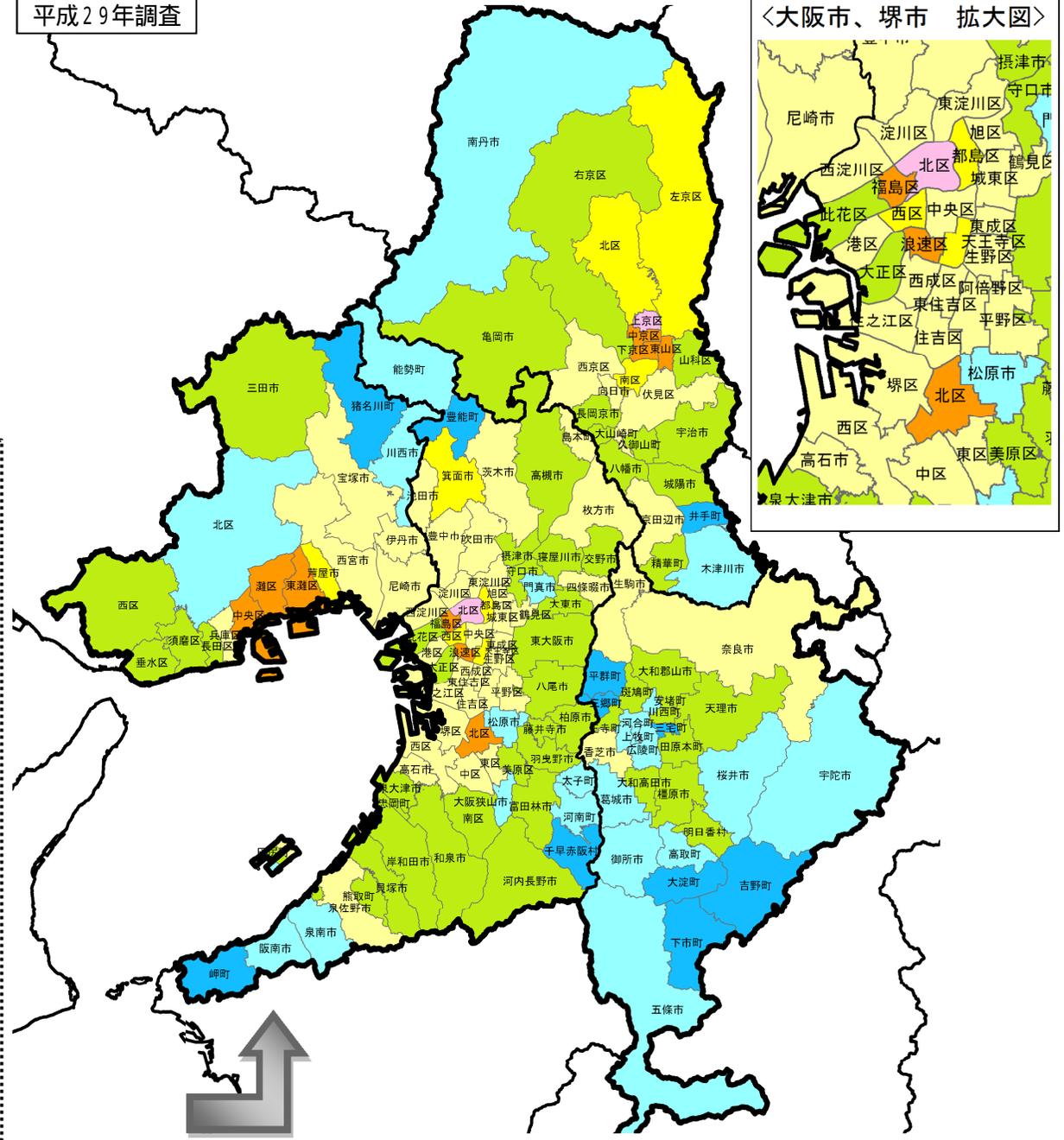
京 都 府	京都市では、1.0%上昇(0.6%上昇)。 京都市及び周辺市の市区では、上昇が続いている市区が見られる。 ・京都市では、ほとんどの区で上昇幅が昨年より拡大した。 その他市区町では、下落が続いている市町が見られる。
大 阪 府	大阪市では、0.5%上昇(0.5%上昇)。上昇が続いている区が見られ、上昇幅が昨年より拡大した区も見られる。 堺市では、0.7%上昇(0.3%上昇)。上昇が続いている区が見られ、上昇幅が昨年より拡大した区も見られる。 北部地域では、上昇が続いている市が見られ、上昇幅が昨年より拡大した市も見られる。 南部地域及び東部地域では、下落が続いている市町が見られ、下落幅が昨年より拡大した市町村も見られる。
兵 庫 県	神戸市では、0.5%上昇(0.5%上昇)。東部4区(東灘区、灘区、兵庫区、中央区)では、上昇が続いている。 県南東部地域では、上昇が続いている市が多く見られる。 北西部地域では、下落が続いている市町が見られる。
奈 良 県	奈良市では、0.3%上昇(0.5%上昇)。 北部地域では、上昇が続いている市が見られるが、上昇幅が昨年より縮小した市も見られる。 その他多くの市町では、下落が続いている。

市区町村別の状況（大阪圏・住宅地）



※変動率0.0%の場合、小数点第2位以下の数値を考慮し、色分けをしている。

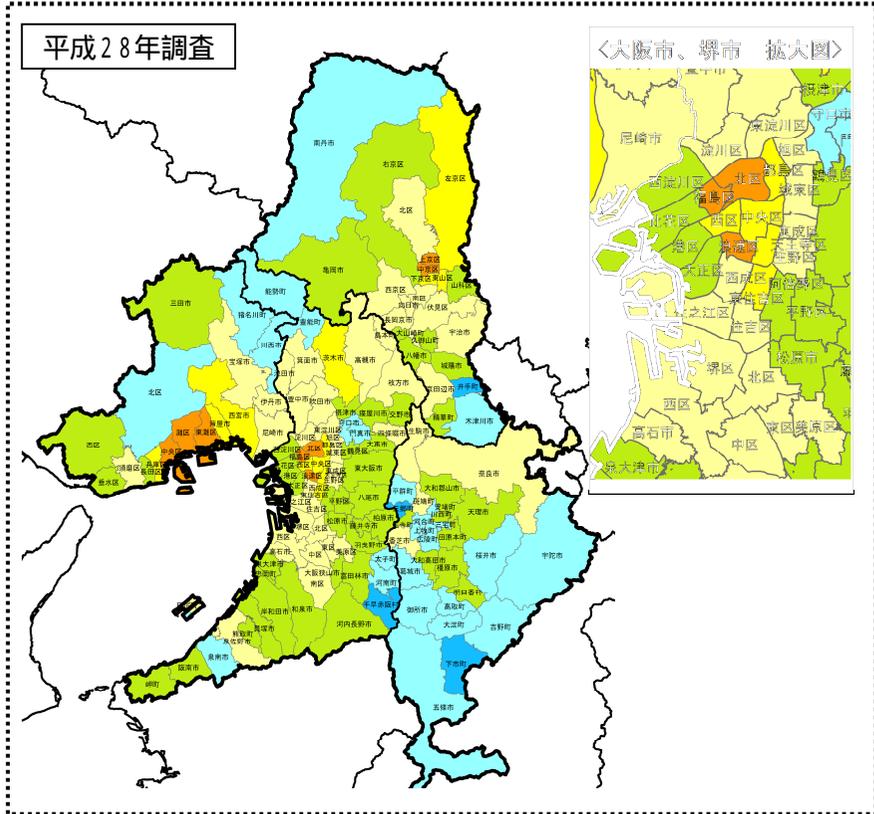
平成29年調査



<大阪市、堺市 拡大図>



平成28年調査



<大阪市、堺市 拡大図>

